

目的 先報において快適な着心地よいりんご栽培の作業服設計・制作することを目的として、りんご作業種目、作業動作分析を検討したので本報ではりんご作業現地において着装している作業服の問題点および着心地について調査し、つぎのよりよいりんご栽培における作業服製作の基礎資料を得るために調査を行い検討した。

方法 調査時期 昭和53年3月から昭和57年6月たわたり、青森県中津軽郡・弘前市・南津軽郡・北津軽郡のりんご作業現地において実態調査および質問紙法により調査を行った。調査対象は農村婦人とし、調査項目は①心理的性質、②サイズ・寸法、③材料の物理的・化学的性質、④生理・衛生的性質⑤経済・取扱い以上5群に関し行った。

結果 高年層ではサイズ・寸法に対する要求度が高く、若年層においては心理的性質が重視されている。第2位は若年・高年層とも経済・取扱いについての要求が強かった。次いで高年層では生理・衛生的性質、物理・化学的性質の順となっており、若年層ではサイズ・寸法、物理・化学的性質、生理・衛生的性質の順となっている。しかし夏の季節においては、若年・高年層とも生理・衛生的性質の要求が高い傾向を示した。

また現地調査から衣服気候などの諸要素による衣服素材の選択・重ね着および中高年層の体型・身体への適合や作業への適応の面からみた衣服機構について研究する必要性のあることが把握できた。